

平成22年5月の雇用・所得情勢

現金給与総額 ⇔ -0.2%減 所定外労働時間 ⇔ 10.4%増 常用雇用者 ⇔ 0.4%増

厚生労働省から平成22年6月30日に発表された5月の[毎月勤労統計調査によると](#) 賃金、労働時間、雇用は前年同月に比べて上記のような増減となっている。

完全失業率は、高水準で推移しており、特に24歳以下層の完全失業率が上昇している。

雇用情勢は、依然として厳しいものの、このところ雇用者数は持ち直しの動きがみられる。 (2010/7/1)